

セミナー参加受付・履修登録 の変更点について

セミナー参加受付の変更点について

- 入退室管理システムでの参加受付の他に、会員アプリのQRコード読取機能を用いてQRコードでの参加受付も可能になります。
- 入退室管理システムおよび会員アプリは現在作成中ですが、概要につきましては、下記の参考資料をご覧ください。
 - ・参考資料:2021年3月説明会資料_02.次期会員管理システム説明会
 - ・参考資料:2021年3月説明会資料_03【別紙】セミナー受付の流れ

履修登録の変更点について

- 新・包括的会員管理システムにおける履修登録の方法は、下記の4点です。
 - ①QRコード読取によるセミナー参加受付
 - ②入退室管理システムからデータをアップロード
 - ③入退室管理システムからデータ出力し、新・包括的会員管理システムでデータを取り込む
 - ④名簿データを会員管理システムで取り込む

①QRコード読取によるセミナー参加受付

- 会員アプリ(現在作成中)のQRコード読取でセミナー参加受付をした場合、会員アプリで読み取ったデータがサーバーにアップロードされ、自動で履修登録が行われます。

②入退室管理システムからデータをアップロード

- 研修会終了後に受付用PCをオンライン環境に接続して、アップロードボタンを押すと、受付PCに記録された入退室データがサーバーにアップロードされ、自動で履修登録が行われます。
- 上記①②は現在の会員管理システムには無い機能で、2020年3月開催の次期会員管理システムWEB説明会で説明させて頂いた内容でシステム構築を進めております。

③入退室管理システムからデータ出力し、 新・包括的会員管理システムでデータを取り込む

1. 事情により受付PCをオンライン接続できない場合などは、現行の入退室管理システムと同様に、入退室データを出力して、ファイル保存していただきます。
2. 出力したファイルを新・包括的会員管理システムのセミナー詳細画面から取り込んでください。

操作イメージは、別添:新・包括的会員管理システム操作マニュアル(研修会・学会大会について).pdfのP.16、P.17ページをご覧ください。

※2022年4月からの新生涯学習制度では、参加者名簿の送付による協会での履修登録は行いません。士会にて会員管理システム上から履修登録が可能になります。

④名簿データを会員管理システムで取り込む

- WEB開催の研修会等でQRコードや入退室管理システムでの受付をしない場合は、参加者名簿データ(※)を作成し、作成したデータを新・包括的会員管理システムのセミナー詳細画面から取り込んでください。
- ※参加者名簿データの項目は、下記を予定しております。
 - セミナーID
 - 参加者姓(カナ)
 - 参加者名(カナ)
 - 生年月日
- 操作イメージは、新・包括的会員管理システム操作マニュアル(研修会・学術大会について).pdfの16ページをご覧ください。

※2022年4月からの新生涯学習制度では、参加者名簿の送付による協会での履修登録は行いません。士会にて会員管理システム上から履修登録が可能になります。

③参考資料 入退室管理システム履修登録までの流れ

